参考資料４

令和７年度決算説明資料

目次

Ⅰ　令和７年度収支決算について

1　収支の状況

(1) 収支の概要 ―― 1P

(2) 収支の推移 ―― 2P

①　概要 ―― 2P

②　令和６年度決算との比較（病院別） ―― 3P

Ⅱ　令和７年度資産・負債・純資産及び留保資金の状況について

1　資産・負債・純資産の状況 ―― 7P

2　施設整備・医療機器等購入について ―― 8P

3　企業債（移行前地方債償還債務）・長期借入金の状況 ―― 9P

4　留保資金の状況 ―― 9P

資料編

1　各年度決算比較

(1) 収支の状況 ―― 11P

(2) 収入の状況 ―― 12P

(3) 支出の状況 ―― 17P

Ⅰ　令和７年度収支決算について

１　収支の状況

(1)　収支の概要

令和７年度収支決算は、収入合計 685.6 億円に対し、支出合計は 719.6 億円で、差引損益は 34 億円の赤字となった。

（表１）令和７年度収支決算

単位：億円

区分			合計 一般 1,369床 精神 48床 感染症 16床 計 1,433床	病院別 広島市民病院 一般 715床 精神 28床 計 743床	安佐市民病院 一般 414床 精神 20床 計 434床	舟入市民病院 一般 140床 感染症 16床 計 156床	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 一般 100床 自立訓練施設 定員 60名
収入	医業収益	入院収入	402.3	228.8	141.0	16.6	15.9
		外来収入	199.7	117.8	68.6	12.3	1.0
		計	602.0	346.6	209.6	28.9	16.9
		その他	10.0	5.9	2.7	1.1	0.3
		小計	612.0	352.5	212.3	30.0	17.2
	運営費負担金・交付金		53.5	15.9	18.0	11.9	7.7
	その他収入		20.1	7.6	8.2	2.4	1.9
	合計		685.6	376.0	238.5	44.3	26.8
支出	給与費		339.1	179.5	112.1	26.5	21.0
	材料費		234.0	142.0	83.4	8.1	0.5
	経費		94.3	47.7	31.5	9.6	5.5
	減価償却費		45.4	18.9	21.7	3.3	1.5
	その他		6.8	3.8	2.1	0.4	0.5
	合計		719.6	391.9	250.8	47.9	29.0
差引損益			▲ 34.0	▲ 15.9	▲ 12.3	▲ 3.6	▲ 2.2

※1　本部事務局分は、各病院の職員数、事業規模等に基づき、本部経費が充てられる割合に応じて按分している。
（按分比広島 50.2%、安佐 26.0%、舟入 13.0%、リハ 10.8%）
※2　北部医療センター安佐市民病院は、以降の資料では、「安佐市民病院」又は「安佐」と表記している。

(2) 収支の推移

① 概要

法人化初年度の平成 26 年度は黒字であったが、その後収支が悪化したため、職員一丸となって経営改善に取組んだ結果、収支改善が図られ、平成 30 年度は 4.1 億円の黒字を計上した。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により入院・外来患者数が減少し、令和元年度は 1.9 億円の赤字となった。このため、一層の経費節減や収入増に取組んだことに加え、新型コロナウイルス感染症に積極的に対応したことによる補助金収入もあって、令和 2 年度及び 3 年度は黒字に転換した。令和 4 年度は安佐市民病院の移転に伴う費用の増加等により経費支出が増加したことから赤字となった。

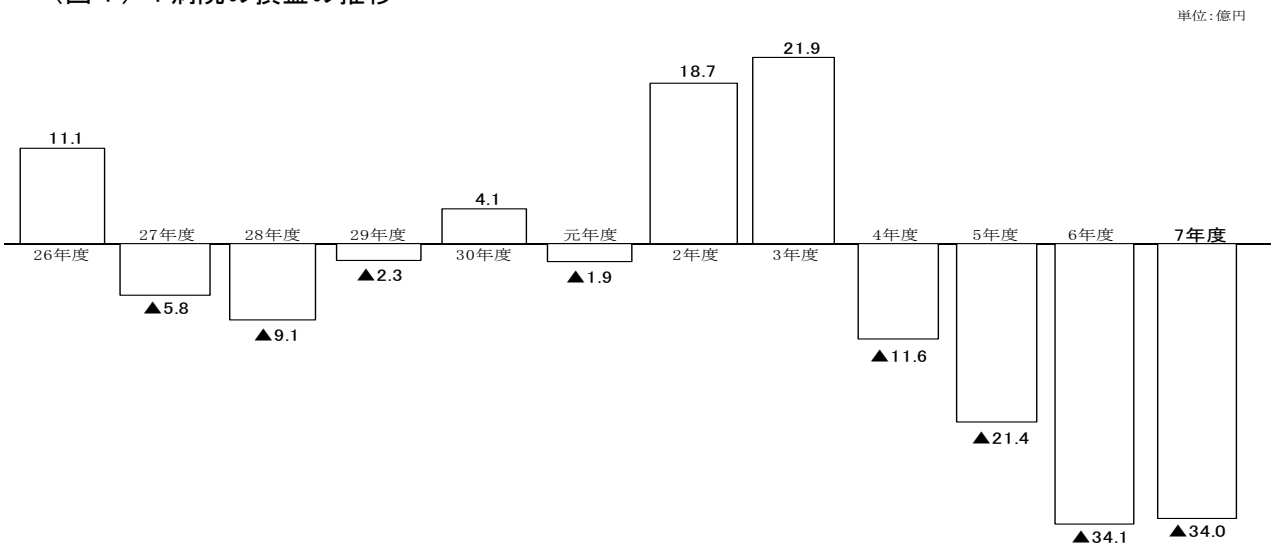
令和 5 年度の収支状況は、新型コロナウイルス感染症に係る補助金等の減少や、給与改定等により給与費が増加したことから 21.4 億円の赤字となった。

令和 6 年度の収支状況は、給与改定等により給与費が増加したことや、高額医薬品の使用の増加等により材料費が増加したことから 34.1 億円の赤字となった。

令和 7 年度の収支状況は、診療単価の増等により入院・外来収入が 21 億円増加し、補助金収入が 8 億円増加したこと等により、収入合計は前年度に比べ 29.9 億円増加した。一方、支出については給与改定等により給与費が 10.8 億円増加し、高額医薬品の使用の増加等により材料費が 16.6 億円増加したこと等から、支出合計は前年度に比べ 29.8 億円増加した。

その結果、差引損益は前年度に比べ 0.1 億円増加し、34 億円の赤字となった。

（図１）4 病院の損益の推移



（表２） 病院別内訳

単位：億円

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
広島市民病院	5.6	▲ 4.3	▲ 5.3	▲ 4.2	0.7	▲ 3.2
安佐市民病院	5.8	0.0	▲ 3.7	1.0	2.6	1.6
舟入市民病院	1.0	0.0	1.5	1.4	1.6	1.0
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 1.3
計	11.1	▲ 5.8	▲ 9.1	▲ 2.3	4.1	▲ 1.9

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	3.7	7.1	4.8	▲ 6.7	▲ 15.7	▲ 15.9
安佐市民病院	10.5	5.7	▲ 23.8	▲ 14.8	▲ 12.8	▲ 12.3
舟入市民病院	5.5	10.6	8.7	1.6	▲ 2.8	▲ 3.6
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 2.8	▲ 2.2
計	18.7	21.9	▲ 11.6	▲ 21.4	▲ 34.1	▲ 34.0

② 令和６年度決算との比較（病院別）

⑺ 広島市民病院

収入については、入院収入はDPC包括評価の増等による診療単価の増等により8.3億円増加し、外来収入は注射薬剤の増等による診療単価の増により3.1億円増加した。また、その他収入は医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金の皆増等により4.0億円増加した。これらから、収入合計は前年度に比べ14.8億円増加した。

一方、支出については、給与費は給与改定等により5.8億円増加し、材料費は抗体医薬品の増等により7.0億円増加した。また、経費は医事業務の増等による委託料等の増により2.6億円増加した。これらから、支出合計は前年度に比べ15.0億円増加した。

その結果、差引損益は前年度に比べ0.2億円減少し、15.9億円の赤字となった。

（表３）収支の推移

単位:億円

区分			第3期中期計画期間					第3期中期計画額
			4年度	5年度	6年度	7年度	4か年合計	
収入	医業収益	入院収入	208.7	214.0	220.5	228.8	872.0	909.7
		対前年度増減	－	*5.3*	*6.5*	***8.3***	*▲ 37.7*	－
		外来収入	107.8	111.0	114.7	117.8	451.3	426.7
		対前年度増減	－	*3.2*	*3.7*	***3.1***	*24.6*	－
		小計	316.5	325.0	335.2	346.6	1,323.3	1,336.4
		対前年度増減	－	*8.5*	*10.2*	*11.4*	*▲ 13.1*	－
		その他	5.2	5.7	6.1	5.9	22.9	26.1
		対前年度増減	－	*0.5*	*0.4*	*▲ 0.2*	*▲ 3.2*	－
		計	321.7	330.7	341.3	352.5	1,346.2	1,362.5
	運営費負担金･交付金		16.1	15.9	16.3	15.9	64.2	64.2
	対前年度増減		－	*▲ 0.2*	*0.4*	*▲ 0.4*	*0.0*	－
	その他		13.2	6.3	3.6	7.6	30.7	13.5
	対前年度増減		－	*▲ 6.9*	*▲ 2.7*	***4.0***	*17.2*	－
	合計		351.0	352.9	361.2	376.0	1,441.1	1,440.2
	対前年度増減		－	*1.9*	*8.3*	***14.8***	*0.9*	－
支出	給与費		159.5	163.3	173.7	179.5	676.0	653.1
	対前年度増減		－	*3.8*	*10.4*	***5.8***	*22.9*	－
	材料費		121.1	128.8	135.0	142.0	526.9	499.5
	対前年度増減		－	*7.7*	*6.2*	***7.0***	*27.4*	－
	経費		42.0	43.0	45.1	47.7	177.8	167.7
	対前年度増減		－	*1.0*	*2.1*	***2.6***	*10.1*	－
	減価償却費		19.5	19.8	19.1	18.9	77.3	82.9
	対前年度増減		－	*0.3*	*▲ 0.7*	*▲ 0.2*	*▲ 5.6*	－
	その他		4.1	4.7	4.0	3.8	16.6	20.8
	対前年度増減		－	*0.6*	*▲ 0.7*	*▲ 0.2*	*▲ 4.2*	－
	合計		346.2	359.6	376.9	391.9	1,474.6	1,424.0
	対前年度増減		－	*13.4*	*17.3*	***15.0***	*50.6*	－
差引損益			4.8	▲ 6.7	▲ 15.7	**▲ 15.9**	▲ 33.5	16.2
対前年度増減			－	*▲ 11.5*	*▲ 9.0*	***▲ 0.2***	*▲ 49.7*	－

※1 「その他」の内訳は、以下のとおり
① 医業収益の「その他」は、室料差額収益及び診断書料等のその他医業収益
② 収入の「その他」は、補助金等収益、寄附金収益、預金利息等の財務収益及び駐車場使用料等
③ 支出の「その他」は、資産減耗費、研究研修費、支払利息及び雑支出

※2 「4か年合計」の「対前年度増減」欄の数値は、「第3期中期計画額」に対する増減額（「4か年合計」－「第3期中期計画額」）

(ｲ)　安佐市民病院

収入については、入院収入は手術の高度化と件数増加等による診療単価の増により 4.7 億円増加し、外来収入は抗がん剤の適応拡大やアルツハイマー治療増加等による診療単価の増により5.7億円増加した。また、その他収入は、医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金の増等により 2.8 億円増加した。これらから、収入合計は前年度に比べ 13.6 億円増加した。

一方、支出については、給与費は給与改定等により 3.7 億円増加し、材料費は物価高騰に加え、TAVI 等の高額な診療材料を使用する手術の増加等により 9.5 億円した。また、経費は医療機器の修繕の増等により 0.5 億円増加した。これらから、支出合計は前年度に比べ 13.1 億円増加した。

その結果、差引損益は前年度に比べ 0.5 億円増加し、12.3 億円の赤字となった。

（表４）収支の推移

単位:億円

区分			第3期中期計画期間					第3期中期計画額
			4年度	5年度	6年度	7年度	4か年合計	
収入	医業収益	入院収入	125.2	134.9	136.3	141.0	537.4	491.8
		対前年度増減	－	*9.7*	*1.4*	***4.7***	*45.6*	－
		外来収入	51.7	58.8	62.9	68.6	242.0	216.6
		対前年度増減	－	*7.1*	*4.1*	***5.7***	*25.4*	－
		小　計	176.9	193.7	199.2	209.6	779.4	708.4
		対前年度増減	－	*16.8*	*5.5*	*10.4*	*71.0*	－
		その他	2.5	2.8	2.7	2.7	10.7	15.3
		対前年度増減	－	*0.3*	◢ *0.1*	*0.0*	◢ *4.6*	－
		計	179.4	196.5	201.9	212.3	790.1	723.7
	運営費負担金･交付金		13.8	12.3	17.6	18.0	61.7	53.9
	対前年度増減		－	◢ *1.5*	*5.3*	*0.4*	*7.8*	－
	その他		9.2	5.9	5.4	8.2	28.7	12.2
	対前年度増減		－	◢ *3.3*	◢ *0.5*	***2.8***	*16.5*	－
	合　計		202.4	214.7	224.9	238.5	880.5	789.8
	対前年度増減		－	*12.3*	*10.2*	***13.6***	*90.7*	－
支出	給与費		99.5	101.9	108.4	112.1	421.9	386.6
	対前年度増減		－	*2.4*	*6.5*	***3.7***	*35.3*	－
	材料費		60.5	70.0	73.9	83.4	287.8	236.7
	対前年度増減		－	*9.5*	*3.9*	***9.5***	*51.1*	－
	経費		33.1	29.6	31.0	31.5	125.2	106.8
	対前年度増減		－	◢ *3.5*	*1.4*	***0.5***	*18.4*	－
	減価償却費		21.4	22.4	22.0	21.7	87.5	76.0
	対前年度増減		－	*1.0*	◢ *0.4*	◢ *0.3*	*11.5*	－
	その他		11.7	5.6	2.4	2.1	21.8	14.1
	対前年度増減		－	◢ *6.1*	◢ *3.2*	◢ *0.3*	*7.7*	－
	合　計		226.2	229.5	237.7	250.8	944.2	820.2
	対前年度増減		－	*3.3*	*8.2*	***13.1***	*124.0*	－
差引損益			▲ 23.8	▲ 14.8	▲ 12.8	**▲ 12.3**	▲ 63.7	▲ 30.4
対前年度増減			－	*9.0*	*2.0*	***0.5***	◢ *33.3*	－

※1「その他」の内訳は、以下のとおり
① 医業収益の「その他」は、室料差額収益、人間ドック等の公衆衛生活動収益及び診断書料等のその他医業収益
② 収入の「その他」は、補助金等収益、寄附金収益、預金利息等の財務収益及び駐車場使用料等
③ 支出の「その他」は、資産減耗費、研究研修費、支払利息及び雑支出

※2「4か年合計」の「対前年度増減」欄の数値は、「第3期中期計画額」に対する増減額（「4か年合計」－「第3期中期計画額」）

(ｳ)　舟入市民病院

収入については、入院収入は入院患者数が減少したこと等により 0.7 億円減少し、外来収入は小児救急患者の減等により 0.3 億円減少した。また、その他収入は、医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金の増等により 1.3 億円増加した。これらから、収入合計は前年度とほぼ同規模となった。

一方、支出については、給与費は給与改定等により 0.8 億円増加し、経費は医事業務等の委託料等の増等により 0.1 億円増加した。また、減価償却費は平成 30 年度に購入した高額医療機器の償却期間終了等により 0.1 億円減少した。これらから、支出合計は前年度に比べ 0.8 億円増加した。

その結果、差引損益は前年度に比べ 0.8 億円減少し、3.6 億円の赤字となった。

（表５）収支の推移

単位:億円

区分			第3期中期計画期間					第3期中期計画額
			4年度	5年度	6年度	7年度	4か年合計	
収入	医業収益	入院収入	16.6	16.9	17.3	16.6	67.4	78.3
		対前年度増減	－	*0.3*	*0.4*	***▲ 0.7***	*▲ 10.9*	－
		外来収入	13.4	14.6	12.6	12.3	52.9	50.2
		対前年度増減	－	*1.2*	*▲ 2.0*	***▲ 0.3***	*2.7*	－
		小計	30.0	31.5	29.9	28.9	120.3	128.5
		対前年度増減	－	*1.5*	*▲ 1.6*	*▲ 1.0*	*▲ 8.2*	－
		その他	0.8	1.0	1.1	1.1	4.0	5.0
		対前年度増減	－	*0.2*	*0.1*	*0.0*	*▲ 1.0*	－
		計	30.8	32.5	31.0	30.0	124.3	133.5
	運営費負担金･交付金		11.0	12.0	12.2	11.9	47.1	48.3
	対前年度増減		－	*1.0*	*0.2*	*▲ 0.3*	*▲ 1.2*	－
	その他		11.6	2.7	1.1	2.4	17.8	4.6
	対前年度増減		－	*▲ 8.9*	*▲ 1.6*	***1.3***	*13.2*	－
	合計		53.4	47.2	44.3	44.3	189.2	186.4
	対前年度増減		－	*▲ 6.2*	*▲ 2.9*	***0.0***	*2.8*	－
支出	給与費		23.8	23.8	25.7	26.5	99.8	103.8
	対前年度増減		－	*0.0*	*1.9*	***0.8***	*▲ 4.0*	－
	材料費		7.3	8.6	8.0	8.1	32.0	24.8
	対前年度増減		－	*1.3*	*▲ 0.6*	*0.1*	*7.2*	－
	経費		10.2	9.2	9.5	9.6	38.5	37.0
	対前年度増減		－	*▲ 1.0*	*0.3*	***0.1***	*1.5*	－
	減価償却費		2.3	3.2	3.4	3.3	12.2	13.9
	対前年度増減		－	*0.9*	*0.2*	***▲ 0.1***	*▲ 1.7*	－
	その他		1.1	0.8	0.5	0.4	2.8	5.3
	対前年度増減		－	*▲ 0.3*	*▲ 0.3*	*▲ 0.1*	*▲ 2.5*	－
	合計		44.7	45.6	47.1	47.9	185.3	184.8
	対前年度増減		－	*0.9*	*1.5*	***0.8***	*0.5*	－
差引損益			8.7	1.6	▲ 2.8	**▲ 3.6**	3.9	1.6
対前年度増減			－	*▲ 7.1*	*▲ 4.4*	***▲ 0.8***	*2.3*	－

※1「その他」の内訳は、以下のとおり
① 医業収益の「その他」は、室料差額収益、公衆衛生活動収益及び診断書料等のその他医業収益
② 収入の「その他」は、補助金等収益、寄附金収益、預金利息等の財務収益及び駐車場使用料等
③ 支出の「その他」は、資産減耗費、研究研修費、支払利息及び雑支出

※2「4か年合計」の「対前年度増減」欄の数値は、「第3期中期計画額」に対する増減額（「4か年合計」－「第3期中期計画額」）

(ｴ) リハビリテーション病院・自立訓練施設

収入については、入院収入は延患者数の増等により 0.1 億円増加した。また、運営費負担金・交付金は特殊医療等において 0.6 億円増加し、その他収入は利用者の増による自立訓練施設収益の増や医療機関等における賃上げ･物価上昇に対する支援事業費補助金の増等により 0.6 億円増加した。これらから、収入合計は前年度に比べ 1.5 億円増加した。

一方、支出については、給与費は給与改定等により 0.5 億円増加し、経費は高額医療機器の保守点検業務が終了したこと等により 0.1 億円減少した。また、減価償却費は電子カルテ更新に伴う減価償却費用の増等により 0.5 億円増加した。これらから、支出合計は前年度に比べ 0.9 億円増加した。

その結果、差引損益は前年度に比べ 0.6 億円増加し、2.2 億円の赤字となった。

（表６）収支の推移

単位:億円

区分			第3期中期計画期間					第3期中期計画額
			4年度	5年度	6年度	7年度	4か年合計	
収入	医業収益	入院収入	15.6	15.9	15.8	15.9	63.2	64.0
		対前年度増減	－	*0.3*	*▲ 0.1*	***0.1***	*▲ 0.8*	－
		外来収入	0.8	0.9	0.9	1.0	3.6	3.6
		対前年度増減	－	*0.1*	*0.0*	*0.1*	*0.0*	－
		小 計	16.4	16.8	16.7	16.9	66.8	67.6
		対前年度増減	－	*0.4*	*▲ 0.1*	*0.2*	*▲ 0.8*	－
		その他	0.3	0.2	0.2	0.3	1.0	1.1
		対前年度増減	－	*▲ 0.1*	*0.0*	*0.1*	*▲ 0.1*	－
		計	16.7	17.0	16.9	17.2	67.8	68.7
	運営費負担金･交付金		8.1	7.0	7.1	7.7	29.9	28.4
	対前年度増減		－	*▲ 1.1*	*0.1*	***0.6***	*1.5*	－
	その他		1.5	1.4	1.3	1.9	6.1	5.1
	対前年度増減		－	*▲ 0.1*	*▲ 0.1*	***0.6***	*1.0*	－
	合 計		26.3	25.4	25.3	26.8	103.8	102.2
	対前年度増減		－	*▲ 0.9*	*▲ 0.1*	***1.5***	*1.6*	－
支出	給与費		19.4	19.3	20.5	21.0	80.2	75.5
	対前年度増減		－	*▲ 0.1*	*1.2*	***0.5***	*4.7*	－
	材料費		0.6	0.7	0.5	0.5	2.3	1.6
	対前年度増減		－	*0.1*	*▲ 0.2*	*0.0*	*0.7*	－
	経費		5.3	5.2	5.6	5.5	21.6	19.7
	対前年度増減		－	*▲ 0.1*	*0.4*	***▲ 0.1***	*1.9*	－
	減価償却費		1.8	1.3	1.0	1.5	5.6	6.8
	対前年度増減		－	*▲ 0.5*	*▲ 0.3*	***0.5***	*▲ 1.2*	－
	その他		0.5	0.4	0.5	0.5	1.9	3.3
	対前年度増減		－	*▲ 0.1*	*0.1*	*0.0*	*▲ 1.4*	－
	合 計		27.6	26.9	28.1	29.0	111.6	106.9
	対前年度増減		－	*▲ 0.7*	*1.2*	***0.9***	*4.7*	－
差引損益			▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 2.8	**▲ 2.2**	▲ 7.8	▲ 4.7
対前年度増減			－	*▲ 0.2*	*▲ 1.3*	***0.6***	*▲ 3.1*	－

※1「その他」の内訳は、以下のとおり
① 医業収益の「その他」は、室料差額収益、公衆衛生活動収益及び診断書料等のその他医業収益
② 収入の「その他」は、補助金等収益、寄附金収益、自立訓練施設収益、預金利息等の財務収益及び駐車場使用料等
③ 支出の「その他」は、資産減耗費、研究研修費、支払利息及び雑支出

※2「4か年合計」の「対前年度増減」欄の数値は、「第3期中期計画額」に対する増減額(「4か年合計」－「第3期中期計画額」)

Ⅱ　令和７年度資産・負債・純資産及び留保資金の状況について

１　資産・負債・純資産の状況

(1)　固定資産

広島市民病院のハイブリッド手術室血管造影検査・治療システムの購入等により 27.1 億円増加し、減価償却等により 52.9 億円減少したことから 25.8 億円減の 675.6 億円となった。

(2)　流動資産

給与改定等による人件費の増加に伴う給与費の支払いを行ったこと等により現金預金が 42.9 億円減少し、入院・外来収入増加に伴う未収金等が 3 億円増加したこと等から、全体としては 40.4 億円減の 183.3 億円となった。

(3)　固定負債

施設整備、医療機器購入等の財源として、広島市からの長期借入金が減少したことから、全体としては 41.2 億円減の 588.3 億円となった。

(4)　流動負債

施設整備、医療機器購入等に係る未払金が減少する一方、一年以内に返済予定の長期借入金が増加したこと等により 7.7 億円増の 142.8 億円となった。

(5)　資本金

資本金は、広島市からの出資金 181.4 億円で、期首から増減はない。

(6)　資本剰余金

リハビリテーション病院の土地に対する移行前地方債の償還にかかる広島市からの運営費負担金等により 1.3 億円を計上し 10.8 億円となった。

(7)　繰越欠損金

当期総損失として収支決算の赤字額 34.0 億円を計上し、繰越欠損金 64.4 億円となった。

（表７）貸借対照表（全体）

単位:億円

区　　分		6年度末残高　A	7年度末残高　B	増　▲　減 B－A
資　　産				
	固定資産	701.4	675.6	▲ 25.8
	流動資産	223.7	183.3	▲ 40.4
	現金預金	109.7	66.8	▲ 42.9
	未収金	110.3	113.3	3.0
	その他	3.7	3.2	▲ 0.5
合　　計		925.1	858.9	▲ 66.2
負　　債				
	固定負債	629.5	588.3	▲ 41.2
	流動負債	135.1	142.8	7.7
	未払金	66.3	69.3	3.0
	その他流動負債	68.8	73.5	4.7
	計	764.6	731.1	▲ 33.5
純　資　産				
	資本金	181.4	181.4	0.0
	設立団体出資金	181.4	181.4	0.0
	資本剰余金	9.5	10.8	1.3
	繰越欠損金	▲ 30.4	▲ 64.4	▲ 34.0
	計	160.5	127.8	▲ 32.7
合　　計		925.1	858.9	▲ 66.2

2　施設整備・医療機器等購入について

(1)　概要

安佐市民病院の建替えに係る整備費を除き、施設整備・医療機器等購入は、中期計画で令和 4～令和 7 年度の 4 か年の事業費総額 124.1 億円を定め、その範囲内で必要な整備を行うこととしている。

7 年度決算は 22.4 億円で、4 か年の合計は 112.1 億円となり、中期計画との差額は 12 億円であった。

(2)　施設整備

施設整備は、広島市民病院が西棟 MRI 装置更新工事外 7.6 億円、舟入市民病院が本館地下 1 階冷温水循環ポンプ改修工事外 1.9 億円、リハビリテーション病院が病院棟理学療法室等照明器具 LED 化工事 0.1 億円の合計 9.6 億円を実施した。

(3)　医療機器等購入

医療機器等は、広島市民病院がハイブリッド手術室血管造影検査・治療システム外 11.5 億円、安佐市民病院が超音波診断装置外 0.5 億円、舟入市民病院がビデオスコープ外 0.6 億円、リハビリテーション病院が超音波診断装置外 0.2 億円の合計 12.8 億円を購入した。

（表８）令和７年度施設整備・医療機器等購入の内訳

単位:億円

区　分		中期計画 ①	4～6年度決算 ②	7年度決算 ③	合計 ④(②+③)	差引 ①-④	主な整備内容
広島市民病院	施設整備	26.8	13.2	**7.6**	20.8	6.0	西棟MRI装置更新工事外
	医療機器等購入	52.6	36.4	**11.5**	47.9	4.7	ハイブリット手術室　血管造影検査・治療システム外
	電子カルテ更新整備	11.4	12.0	－	12.0	▲ 0.6	
	計	90.8	61.6	19.1	80.7	10.1	
安佐市民病院	施設整備	0.0	0.0	－	0.0	0.0	
	医療機器等購入	0.8	0.6	**0.5**	1.1	▲ 0.3	超音波診断装置外
	電子カルテ更新整備	7.3	9.4	－	9.4	▲ 2.1	
	計	8.1	10.0	0.5	10.5	▲ 2.4	
舟入市民病院	施設整備	6.0	3.1	**1.9**	5.0	1.0	本館地下1階冷温水循環ポンプ改修工事外
	医療機器等購入	6.9	4.3	**0.6**	4.9	2.0	ビデオスコープ外
	電子カルテ更新整備	5.1	5.1	－	5.1	0.0	
	計	18.0	12.5	2.5	15.0	3.0	
リハビリテーション病院	施設整備	0.5	0.3	**0.1**	0.4	0.1	病院棟理学療法室等照明器具LED化工事
	医療機器等購入	4.2	2.1	**0.2**	2.3	1.9	超音波診断装置外
	電子カルテ更新整備	2.5	3.2	－	3.2	▲ 0.7	
	計	7.2	5.6	0.3	5.9	1.3	
合計	施設整備	33.3	16.6	**9.6**	26.2	7.1	
	医療機器等購入	64.5	43.4	**12.8**	56.2	8.3	
	電子カルテ更新整備	26.3	29.7	－	29.7	▲ 3.4	
	計	**124.1**	89.7	**22.4**	**112.1**	**12.0**	

3　企業債（移行前地方債償還債務）・長期借入金の状況

企業債（移行前地方債償還債務）・長期借入金については、7 年度中に 11.2 億円借入れ、48.3 億円の償還を行ったため、7 年度末の残高は 445.1 億円となり、6 年度末残高から 37.1 億円減少した。

（表10）企業債（移行前地方債償還債務）・長期借入金の推移

単位:億円

区　分	6年度末残高 A	7年度中の借入・償還		7年度末残高 B	増 ▲ 減 B－A
		当期増加	当期減少		
広島市民病院	143.0	9.1	17.4	134.7	▲ 8.3
安佐市民病院	278.5	0.1	21.6	257.0	▲ 21.5
舟入市民病院	20.8	2.0	6.1	16.6	▲ 4.2
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	39.9	0.0	3.2	36.8	▲ 3.1
合　計	482.2	**11.2**	**48.3**	**445.1**	**▲ 37.1**

4　留保資金の状況

留保資金は、6 年度末残高は 154.1 億円であったが、7 年度末残高は 110.7 億円となり、43.4 億円減少した。

（表11）7年度末留保資金の病院別内訳

単位:億円

区　分	6年度末残高 A	7年度末残高 B	増 ▲ 減 B－A
広島市民病院	54.3	31.8	▲ 22.5
安佐市民病院	79.2	64.9	▲ 14.3
舟入市民病院	20.6	14.0	▲ 6.6
合　計	**154.1**	**110.7**	**▲ 43.4**

資　　料　　編

1　各年度決算比較

(1)　収支の状況

（表１）収支の推移

単位:億円

区分			第3期中期計画期間					第3期中期計画額
			4年度	5年度	6年度	7年度	4か年合計	
収入	医業収益	入院収入	366.1	381.7	389.9	402.3	1,540.0	1,543.8
		対前年度増減	－	*15.6*	*8.2*	*12.4*	*▲ 3.8*	－
		外来収入	173.7	185.3	191.1	199.7	749.8	697.1
		対前年度増減	－	*11.6*	*5.8*	*8.6*	*52.7*	－
		小　計	539.8	567.0	581.0	602.0	2,289.8	2,240.9
		対前年度増減	－	*27.2*	*14.0*	*21.0*	*48.9*	－
		その他	8.8	9.7	10.1	10.0	38.6	47.6
		対前年度増減	－	*0.9*	*0.4*	*▲ 0.1*	*▲ 9.0*	－
		計	548.6	576.7	591.1	612.0	2,328.4	2,288.5
	運営費負担金･交付金		49.0	47.2	53.2	53.5	202.9	194.9
	対前年度増減		－	*▲ 1.8*	*6.0*	*0.3*	*8.0*	－
	その他		35.5	16.3	11.4	20.1	83.3	35.2
	対前年度増減		－	*▲ 19.2*	*▲ 4.9*	*8.7*	*48.1*	－
	合　計		633.1	640.2	655.7	685.6	2,614.6	2,518.6
	対前年度増減		－	*7.1*	*15.5*	*29.9*	*96.0*	－
支出	給与費		302.2	308.3	328.3	339.1	1,277.9	1,219.0
	対前年度増減		－	*6.1*	*20.0*	*10.8*	*58.9*	－
	材料費		189.5	208.1	217.4	234.0	849.0	762.6
	対前年度増減		－	*18.6*	*9.3*	*16.6*	*86.4*	－
	経費		90.6	87.0	91.2	94.3	363.1	331.2
	対前年度増減		－	*▲ 3.6*	*4.2*	*3.1*	*31.9*	－
	減価償却費		45.0	46.7	45.5	45.4	182.6	179.6
	対前年度増減		－	*1.7*	*▲ 1.2*	*▲ 0.1*	*3.0*	－
	その他		17.4	11.5	7.4	6.8	43.1	43.5
	対前年度増減		－	*▲ 5.9*	*▲ 4.1*	*▲ 0.6*	*▲ 0.4*	－
	合　計		644.7	661.6	689.8	719.6	2,715.7	2,535.9
	対前年度増減		－	*16.9*	*28.2*	*29.8*	*179.8*	－
差引損益			▲ 11.6	▲ 21.4	▲ 34.1	▲ 34.0	▲ 101.1	▲ 17.3
対前年度増減			－	*▲ 9.8*	*▲ 12.7*	*0.1*	*▲ 83.8*	－

※1「その他」の内訳は、以下のとおり
① 医業収益の「その他」は、室料差額収益、人間ドック等の公衆衛生活動収益及び診断書料等のその他医業収益
② 収入の「その他」は、補助金等収益、寄附金収益、自立訓練施設収益、預金利息等の財務収益及び駐車場使用料等
③ 支出の「その他」は、資産減耗費、研究研修費、支払利息及び雑支出
※2「4か年合計」の「対前年度増減」欄の数値は、「第3期中期計画額」に対する増減額(「4か年合計」－「第3期中期計画額」)

(2) 収入の状況

（表２） 入院収入

単位:億円

区 分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	208.7	214.0	220.5	228.8
対前年度増減	*3.1*	*5.3*	*6.5*	*8.3*
安佐市民病院	125.2	134.9	136.3	141.0
対前年度増減	*4.4*	*9.7*	*1.4*	*4.7*
舟入市民病院	16.6	16.9	17.3	16.6
対前年度増減	*0.1*	*0.3*	*0.4*	*▲ 0.7*
リハビリテーション病院	15.6	15.9	15.8	15.9
対前年度増減	*▲ 0.2*	*0.3*	*▲ 0.1*	*0.1*
計	366.1	381.7	389.9	402.3
対前年度増減	*7.4*	*15.6*	*8.2*	*12.4*

（表３）病床利用率

単位:%

区 分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	82.5	82.3	83.4	84.3
対前年度増減	*▲ 1.3*	*▲ 0.2*	*1.1*	*0.9*
安佐市民病院	83.3	87.2	85.5	84.1
対前年度増減	*9.8*	*3.9*	*▲ 1.7*	*▲ 1.4*
舟入市民病院	(55.0) 58.0	(57.8) 64.6	(65.7) 69.6	(63.0) 65.3
対前年度増減	*(2.5) 4.1*	*(2.8) 6.6*	*(7.9) 5.0*	*(▲ 2.7) ▲ 4.3*
リハビリテーション病院	91.2	92.1	92.5	94.0
対前年度増減	*▲ 2.6*	*0.9*	*0.4*	*1.5*

※ 舟入市民病院の( )の数値は、内科・外科のみの数値

（表４） 入院患者数

単位:人

区 分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	223,672	223,797	226,066	228,579
対前年度増減	*▲ 3,634*	*125*	*2,269*	*2,513*
安佐市民病院	131,970	138,562	135,389	133,228
対前年度増減	*▲ 9,378*	*6,592*	*▲ 3,173*	*▲ 2,161*
舟入市民病院	28,389	31,678	34,019	31,916
対前年度増減	*2,035*	*3,289*	*2,341*	*▲ 2,103*
リハビリテーション病院	33,293	33,711	33,762	34,297
対前年度増減	*▲ 960*	*418*	*51*	*535*
計	417,324	427,748	429,236	428,020
対前年度増減	*▲ 11,937*	*10,424*	*1,488*	*▲ 1,216*

（表５） 新規入院患者数

単位：人

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	19,782	19,989	20,479	20,724
対前年度増減	*324*	*207*	*490*	*245*
安佐市民病院	14,655	15,170	15,254	15,107
対前年度増減	*651*	*515*	*84*	◢ *147*
舟入市民病院	3,530	4,089	4,100	3,703
対前年度増減	◢ *18*	*559*	*11*	◢ *397*
リハビリテーション病院	505	494	494	474
対前年度増減	◢ *27*	◢ *11*	*0*	◢ *20*
計	38,472	39,742	40,327	40,008
対前年度増減	*930*	*1,270*	*585*	◢ *319*

（表６） 平均在院日数

単位：日

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	10.3	10.2	10.1	10.1
対前年度増減	◢ *0.4*	◢ *0.1*	◢ *0.1*	*0.0*
安佐市民病院	8.0	8.2	7.8	7.8
対前年度増減	◢ *1.1*	*0.2*	◢ *0.4*	*0.0*
舟入市民病院	7.1	6.6	7.3	7.7
対前年度増減	*0.6*	◢ *0.5*	*0.7*	*0.4*
リハビリテーション病院	72.3	73.4	73.1	76.6
対前年度増減	*4.0*	*1.1*	◢ *0.3*	*3.5*

（表７） 入院単価／患者1人・1日当たり

単位：円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	93,295	95,635	97,529	100,097
対前年度増減	*2,834*	*2,340*	*1,894*	*2,568*
安佐市民病院	94,940	97,359	100,700	105,850
対前年度増減	*9,462*	*2,419*	*3,341*	*5,150*
舟入市民病院	58,684	53,409	50,900	52,084
対前年度増減	◢ *3,988*	◢ *5,275*	◢ *2,509*	*1,184*
リハビリテーション病院	46,774	47,009	46,708	46,432
対前年度増減	*533*	*235*	◢ *301*	◢ *276*

（表８） 手術件数

単位:件

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	9,953	9,724	9,921	9,817
対前年度増減	*366*	*◢ 229*	*197*	*◢ 104*
安佐市民病院	5,553	5,891	5,895	6,047
対前年度増減	*◢ 147*	*338*	*4*	*152*
舟入市民病院	459	462	432	385
対前年度増減	*144*	*3*	*◢ 30*	*◢ 47*
リハビリテーション病院	－	－	－	－
対前年度増減	－	－	－	－
計	15,965	16,077	16,248	16,249
対前年度増減	*363*	*112*	*171*	*1*

※ 件数は、手術室で行った手術件数を集計

（表９） 救急患者数

単位:人

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	23,609	27,801	28,343	25,985
対前年度増減	*1,587*	*4,192*	*542*	*◢ 2,358*
安佐市民病院	12,853	12,822	12,637	11,896
対前年度増減	*1,926*	*◢ 31*	*◢ 185*	*◢ 741*
舟入市民病院	29,394	37,811	30,191	26,231
対前年度増減	*10,604*	*8,417*	*◢ 7,620*	*◢ 3,960*
リハビリテーション病院	－	－	－	－
対前年度増減	－	－	－	－
計	65,856	78,434	71,171	64,112
対前年度増減	*14,117*	*12,578*	*◢ 7,263*	*◢ 7,059*

（表10）外来収入

単位:億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	107.8	111.0	114.7	117.6
対前年度増減	*6.0*	*3.2*	*3.7*	*2.9*
安佐市民病院	51.7	58.8	62.9	68.6
対前年度増減	*◢ 1.5*	*7.1*	*4.1*	*5.7*
舟入市民病院	13.4	14.6	12.6	12.3
対前年度増減	*3.3*	*1.2*	*◢ 2.0*	*◢ 0.3*
リハビリテーション病院	0.8	0.9	0.9	1.0
対前年度増減	*0.0*	*0.1*	*0.0*	*0.1*
計	173.7	185.3	191.1	199.5
対前年度増減	*7.8*	*11.6*	*5.8*	*8.4*

（表11）外来患者数

単位:人

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	392,534	390,687	388,492	381,184
対前年度増減	*5,168*	*◢ 1,847*	*◢ 2,195*	*◢ 7,308*
安佐市民病院	174,397	182,208	186,643	193,123
対前年度増減	*◢ 3,656*	*7,811*	*4,435*	*6,480*
舟入市民病院	68,354	76,685	68,451	61,515
対前年度増減	*10,650*	*8,331*	*◢ 8,234*	*◢ 6,936*
リハビリテーション病院	8,077	8,551	8,340	9,317
対前年度増減	*◢ 30*	*474*	*◢ 211*	*977*
計	643,362	658,131	651,926	645,139
対前年度増減	*12,132*	*14,769*	*◢ 6,205*	*◢ 6,787*

（表12）外来単価／患者1人・1日当たり

単位:円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	27,464	28,417	29,537	30,911
対前年度増減	*1,190*	*953*	*1,120*	*1,374*
安佐市民病院	29,630	32,292	33,692	35,502
対前年度増減	*◢ 266*	*2,662*	*1,400*	*1,810*
舟入市民病院	19,525	19,066	18,391	19,990
対前年度増減	*1,978*	*◢ 459*	*◢ 675*	*1,599*
リハビリテーション病院	10,353	10,496	10,374	10,594
対前年度増減	*291*	*143*	*◢ 122*	*220*

（表13-1）運営費負担金・交付金の推移（損益収支分）

単位:億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	16.1	15.9	16.3	15.9
対前年度増減	*◢ 3.3*	*◢ 0.2*	*0.4*	*◢ 0.4*
安佐市民病院	7.6	9.4	17.6	18.0
対前年度増減	*0.9*	*1.8*	*8.2*	*0.4*
舟入市民病院	10.9	12.0	12.2	11.9
対前年度増減	*◢ 0.3*	*1.1*	*0.2*	*◢ 0.3*
リハビリテーション病院	8.1	7.0	7.1	7.7
対前年度増減	*0.9*	*◢ 1.1*	*0.1*	*0.6*
計	42.7	44.3	53.2	53.5
対前年度増減	*◢ 1.8*	*1.6*	*8.9*	*0.3*

（表13-2）運営費負担金・交付金の推移（資本収支分）

単位:億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度増減	*0.0*	*0.0*	*0.0*	*0.0*
安佐市民病院	0.0	0.0	0.0	0.2
対前年度増減	*◢ 0.1*	*0.0*	*0.0*	*0.2*
舟入市民病院	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度増減	*0.0*	*0.0*	*0.0*	*0.0*
リハビリテーション病院	1.2	1.2	1.2	1.2
対前年度増減	*0.0*	*0.0*	*0.0*	*0.0*
計	1.2	1.2	1.2	1.4
対前年度増減	*◢ 0.1*	*0.0*	*0.0*	*0.2*

（表14）7年度運営費負担金・交付金の内訳

単位:億円

区　分		合　計	病　院　別			
			広島市民病院	安佐市民病院	舟入市民病院	リハビリテーション病院
損益収支	1. 保健衛生行政(自立訓練施設分を含む)	5.8	1.7	0.9	0.9	2.3
	2. 救急医療	14.3	7.4	4.2	2.7	－
	3. 被爆者健診	0.0	－	－	0.0	－
	4. 看護師養成	0.5	0.3	0.1	0.1	0.0
	5. 特殊医療(リハビリテーション等)	4.3	0.0	1.1	－	3.2
	6. 感染症医療	0.3	－	－	0.3	－
	7. 小児医療	2.4	－	0.2	2.2	－
	8. 院内保育	0.2	0.2	0.0	－	－
	9. 企業債利息償還金	1.6	0.7	0.5	0.2	0.2
	10. 医師等の研究研修に要する経費	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0
	11. 経営研修に要する経費	0.0	0.0	0.0	0.0	－
	12. 共済組合追加費用	0.4	0.2	0.1	0.1	－
	13. 退職手当(交付金)	0.1	－	－	0.1	－
	14. 企業債元金償還金(リハ病院土地取得分を除く)	22.7	5.1	10.3	5.3	2.0
	15. 安佐市民病院北館管理に係る経費	0.5	－	0.5	－	－
	計	53.5	15.9	18.0	11.9	7.7
資本	16. 企業債元金償還金(安佐・リハ病院土地取得分)	1.4	－	0.2	－	1.2
合　計		54.9	15.9	18.2	11.9	8.9

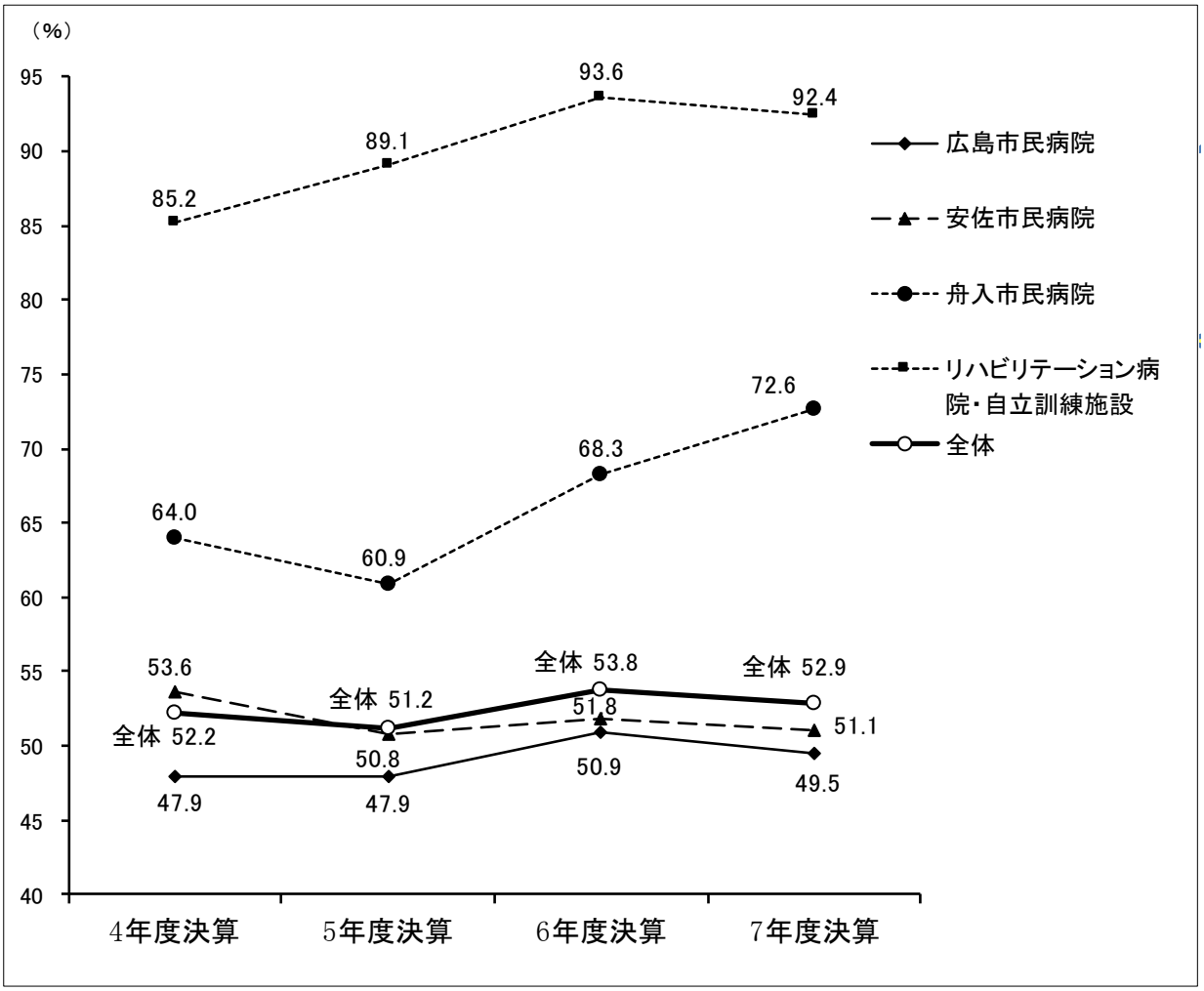
(3) 支出の状況

（表15）給与費

単位：億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	159.5	163.3	173.7	179.5
対前年度増減	*1.2*	*3.8*	*10.4*	*5.8*
安佐市民病院	99.5	101.9	108.4	112.1
対前年度増減	*5.3*	*2.4*	*6.5*	*3.7*
舟入市民病院	23.8	23.8	25.7	26.5
対前年度増減	*◢ 0.3*	*0.0*	*1.9*	*0.8*
リハビリテーション病院	19.4	19.3	20.5	21.0
対前年度増減	*0.6*	*◢ 0.1*	*1.2*	*0.5*
計	302.2	308.3	328.3	339.1
対前年度増減	*6.8*	*6.1*	*20.0*	*10.8*

（図１）給与費対医業収益等比率



注　給与費対医業収益等比率＝（給与費/（医業収益+営業収益運営費負担金・交付金（企業債元金償還分を除く））×100
　　なお4年度は、繰入対象部門に配分した新型コロナウイルス感染症対応に係る空床確保補助金を加算した。

※ 本部事務局分の給与費は、各病院の職員数、事業規模等に基づき、本部経費が充てられる割合に応じて按分し、各病院に加算している。

（表16） 給与費の推移−職種別

単位:億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
医師	68.9	69.4	74.3	74.2
対前年度増減	*0.3*	*0.5*	*4.9*	*◢ 0.1*
看護師	125.9	130.2	138.3	141.4
対前年度増減	*2.2*	*4.3*	*8.1*	*3.1*
医療技術職	40.6	42.3	44.8	47.8
対前年度増減	*1.8*	*1.7*	*2.5*	*3.0*
事務	9.5	9.4	10.0	10.7
対前年度増減	*0.1*	*◢ 0.1*	*0.6*	*0.7*
業務員	1.5	1.6	1.7	1.7
対前年度増減	*0.1*	*0.1*	*0.1*	*0.0*
嘱託・臨時	44.7	45.6	48.8	54.2
対前年度増減	*2.1*	*0.9*	*3.2*	*5.4*

（表17） 正規職員数の推移

単位:人

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
医師	343	350	361	350
対前年度増減	*◢ 1*	*7*	*11*	*◢ 11*
看護師	1,421	1,430	1,489	1,459
対前年度増減	*◢ 6*	*9*	*59*	*◢ 30*
医療技術職	554	578	599	616
対前年度増減	*18*	*24*	*21*	*17*
事務	121	123	124	126
対前年度増減	*1*	*2*	*1*	*2*
業務員	22	22	21	21
対前年度増減	*1*	*0*	*◢ 1*	*0*
計	2,461	2,503	2,594	2,572
対前年度増減	*13*	*42*	*91*	*◢ 22*

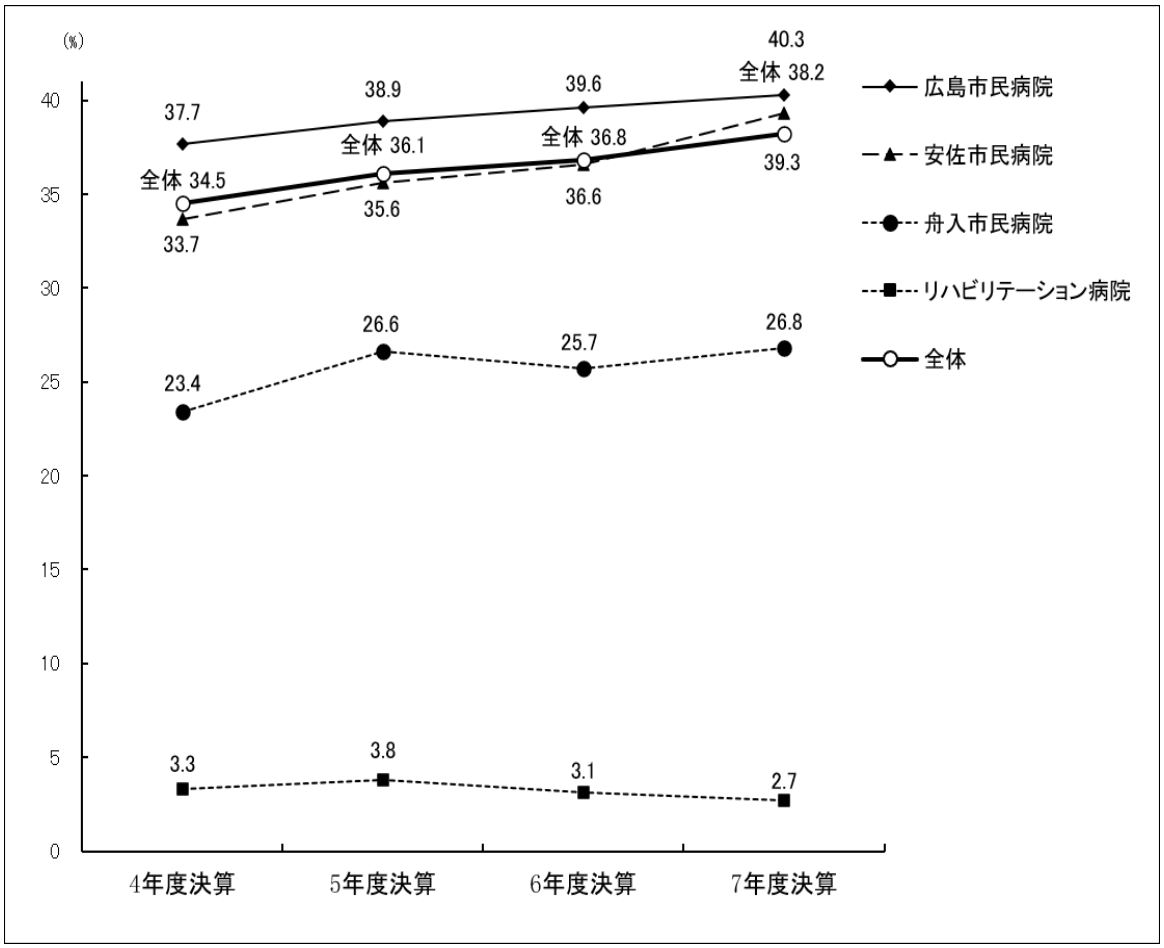
※ 職員数は各月の給与支給人員の平均

（表18） 材料費

単位：億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	121.1	128.8	135.0	142.0
対前年度増減	*4.9*	*7.7*	*6.2*	*7.0*
安佐市民病院	60.5	70.0	73.9	83.4
対前年度増減	*0.6*	*9.5*	*3.9*	*9.5*
舟入市民病院	7.3	8.6	8.0	8.1
対前年度増減	*1.5*	*1.3*	*◢ 0.6*	*0.1*
リハビリテーション病院	0.6	0.7	0.5	0.5
対前年度増減	*0.1*	*0.1*	*◢ 0.2*	*0.0*
計	189.5	208.1	217.4	234.0
対前年度増減	*7.1*	*18.6*	*9.3*	*16.6*

（図２） 材料費対医業収益比率



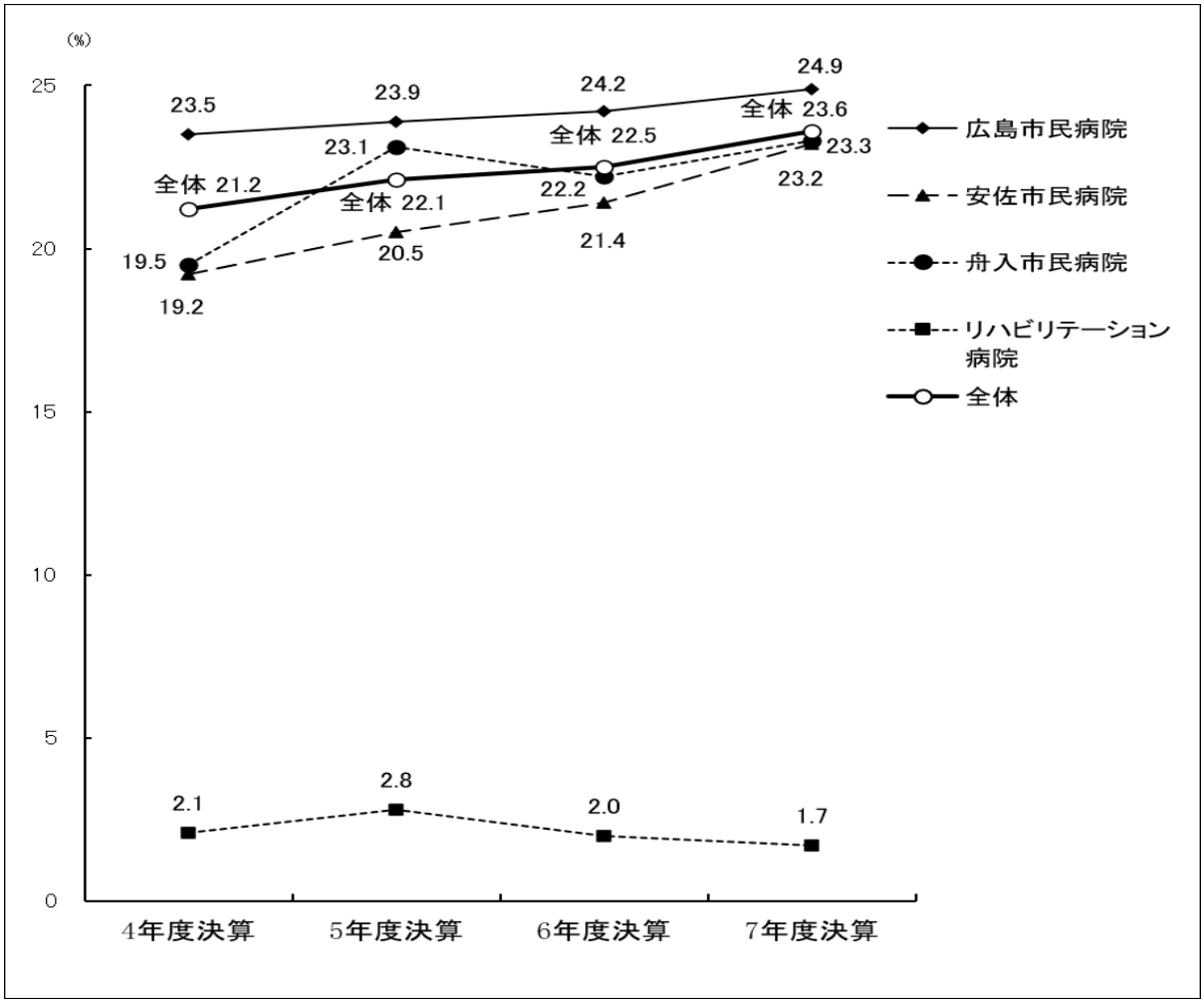
注　材料費対医業収益比率＝[材料費/医業収益(入院収入＋外来収入＋その他医業収入)]×100

（表19）材料費のうち薬品費

単位：億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	75.4	79.2	82.6	87.9
対前年度増減	*4.6*	*3.8*	*3.4*	*5.3*
安佐市民病院	34.4	40.3	43.2	49.3
対前年度増減	*▲ 1.9*	*5.9*	*2.9*	*6.1*
舟入市民病院	6.1	7.5	6.9	7.0
対前年度増減	*1.2*	*1.4*	*▲ 0.6*	*0.1*
リハビリテーション病院	0.4	0.5	0.3	0.3
対前年度増減	*0.1*	*0.1*	*▲ 0.2*	*0.0*
計	116.3	127.5	133.0	144.5
対前年度増減	*4.0*	*11.2*	*5.5*	*11.5*

（図3）薬品費対医業収益比率



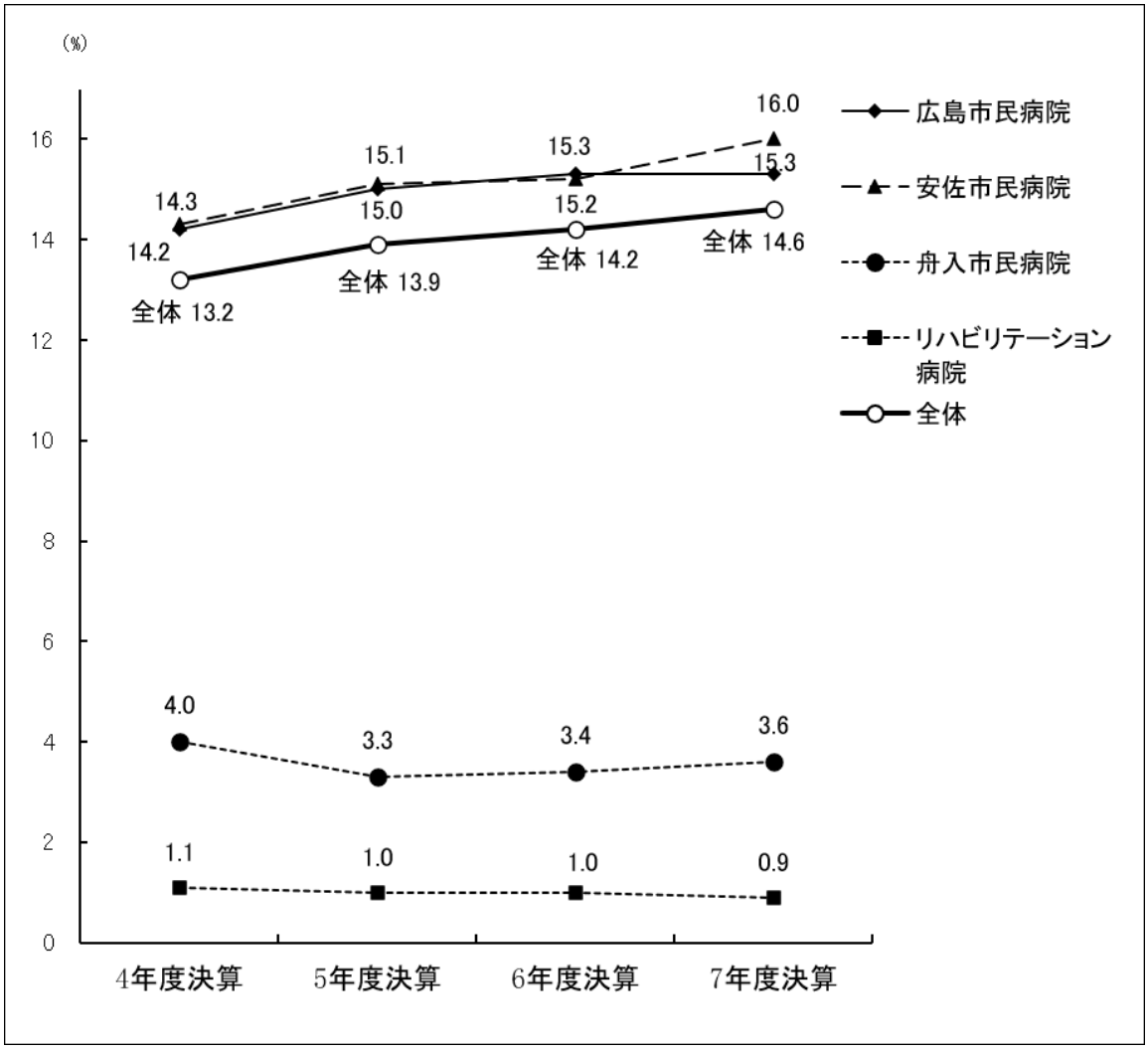
注　薬品費対医業収益比率＝[薬品費/医業収益(入院収入＋外来収入＋その他医業収入)]×100

（表20）材料費のうち診療材料費

単位：億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	45.5	49.5	52.3	54.0
対前年度増減	*0.2*	*4.0*	*2.8*	*1.7*
安佐市民病院	25.7	29.6	30.7	34.0
対前年度増減	*2.5*	*3.9*	*1.1*	*3.3*
舟入市民病院	1.2	1.1	1.0	1.1
対前年度増減	*0.3*	*◢ 0.1*	*◢ 0.1*	*0.1*
リハビリテーション病院	0.2	0.2	0.2	0.2
対前年度増減	*0.0*	*0.0*	*0.0*	*0.0*
計	72.6	80.4	84.2	89.3
対前年度増減	*3.0*	*7.8*	*3.8*	*5.1*

（図４）診療材料費対医業収益比率



注　診療材料費対医業収益比率＝[診療材料費/医業収益(入院収入＋外来収入＋その他医業収入)]×100

※ 材料費の内訳として主なものを記載しており、この他に、給食材料費、医療消耗備品費があることから内訳の合計額は、材料費の決算額とは一致しない。

（表21） 経費

単位:億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	42.0	43.0	45.1	47.7
対前年度増減	*2.7*	*1.0*	*2.1*	*2.6*
安佐市民病院	33.1	29.6	31.0	31.5
対前年度増減	*9.2*	*◢ 3.5*	*1.4*	*0.5*
舟入市民病院	10.2	9.2	9.5	9.6
対前年度増減	*0.8*	*◢ 1.0*	*0.3*	*0.1*
リハビリテーション病院	5.3	5.2	5.6	5.5
対前年度増減	*0.4*	*◢ 0.1*	*0.4*	*◢ 0.1*
計	90.6	87.0	91.2	94.3
対前年度増減	*13.1*	*◢ 3.6*	*4.2*	*3.1*

（表22） 減価償却費

単位:億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	19.5	19.8	19.1	18.9
対前年度増減	*◢ 2.1*	*0.3*	*◢ 0.7*	*◢ 0.2*
安佐市民病院	21.4	22.4	22.0	21.7
対前年度増減	*3.5*	*1.0*	*◢ 0.4*	*◢ 0.3*
舟入市民病院	2.3	3.2	3.4	3.3
対前年度増減	*◢ 0.2*	*0.9*	*0.2*	*◢ 0.1*
リハビリテーション病院	1.8	1.3	1.0	1.5
対前年度増減	*◢ 0.4*	*◢ 0.5*	*◢ 0.3*	*0.5*
計	45.0	46.7	45.5	45.4
対前年度増減	*0.8*	*1.7*	*◢ 1.2*	*◢ 0.1*

（表23）その他の支出

ア　費目別

単位：億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
資産減耗費	1.6	0.8	0.5	0.3
対前年度増減	*1.4*	*◢ 0.8*	*◢ 0.3*	*◢ 0.2*
過年度損益修正損	0.9	1.6	0.7	0.8
対前年度増減	*◢ 0.5*	*0.7*	*◢ 0.9*	*0.1*
長期借入金・移行前地方債利息	5.0	4.8	4.1	4.3
対前年度増減	*0.4*	*◢ 0.2*	*◢ 0.7*	*0.2*
その他	9.9	4.3	2.1	1.4
対前年度増減	*7.9*	*◢ 5.6*	*◢ 2.2*	*◢ 0.7*
計	17.4	11.5	7.4	6.8
対前年度増減	*9.2*	*◢ 5.9*	*◢ 4.1*	*◢ 0.6*

（表23）その他支出　病院別

イ　病院別

単位：億円

区　分	4年度	5年度	6年度	7年度
広島市民病院	4.1	4.7	4.0	3.8
対前年度増減	*◢ 0.3*	*0.6*	*◢ 0.7*	*◢ 0.2*
安佐市民病院	11.7	5.6	2.4	2.1
対前年度増減	*9.6*	*◢ 6.1*	*◢ 3.2*	*◢ 0.3*
舟入市民病院	1.1	0.8	0.5	0.4
対前年度増減	*0.0*	*◢ 0.3*	*◢ 0.3*	*◢ 0.1*
リハビリテーション病院	0.5	0.4	0.5	0.5
対前年度増減	*◢ 0.1*	*◢ 0.1*	*0.1*	*0.0*
計	17.4	11.5	7.4	6.8
対前年度増減	*9.2*	*◢ 5.9*	*◢ 4.1*	*◢ 0.6*